

9月定例会 開催



市議会第3回定例会（9月定例会）初日（9月14日）

一般会計決算など 19議案承認・可決

平成24年市議会第3回定例会（9月定例会）を9月14日から28日までの15日間、市議会議場で開催しました。今回の定例会では、13人が一般質問をしたほか、23年度一般会計歳入歳出決算認定などを審議し、全19議案を原案のとおり承認・可決しました。ここでは、8月23日に開催した第4回臨時会と併せ、9月定例会の主な内容を紹介し（金額はそれぞれ1万円未満切り捨て）。

◆8月23日◆ 第4回臨時会

全会一致で可決

●平成24年度八幡平市一般会計補正予算（第4号）
歳入、歳出それぞれ1億75万円を増額するもので、歳出の主なものは次のとおりです。
▼木造住宅建築支援事業助成費 1000万円
▼道路橋りょう費の物件補償費186万9000円を新たに補正し、同額の工事請負費を減額する根拠は、
答 工事請負費は、現在発注している工事の入札残額に伴う減額であり、補償費は、市道整備の工事着手後に発生した支障物件補償が必要ことから増額するものである。



渡邊 正さん



三浦美恵子さん

●八幡平市農業委員会委員の推薦について
議会推薦の農業委員が8月31日で任期が満了となるため市議会から2人を推薦しようとするもので、三浦美恵子さん（55）と大石平、新任として渡邊正さん（55）と中関、再任として、推薦することになりました。

◆9月14～28日◆ 第3回定例会

原案に同意

●教育委員会の委員の任命
に同意を求めるとのこと

11月14日で任期が満了する宮野朋士さん（54）に駅前IIを、教育委員に再任しようとするものです。



宮野朋士さん

全会一致で可決

●平成24年度八幡平市一般会計補正予算（第5号）
歳入、歳出それぞれ2億2697万円を増額するものです。3特別会計の補正予算も含め全会一致で可決しました。歳出の主なものは次のとおりです。

- ▼財政調整基金積立金 2億6100万円
- ▼東日本大震災農業生産対策交付金事業費補助金 9

賛否の分かれた議案の採決結果		
議案名	財産の取得に議決を求めるとについて	平成23年度八幡平市一般会計歳入歳出決算認定について
1 立花 安文	○	○
2 大森 力男	○	○
3 渡辺 義光	○	○
4 工藤 剛	○	○
5 渡邊 正	●	○
6 高橋喜代春	●	○
7 遠藤 公雄	○	○
8 古川 津好	○	○
9 小野寺昭一	○	○
10 田村 孝	○	○
11 田中榮司夫	○	○
12 高橋 守	○	○
13 伊藤 一彦	○	○
14 高橋 悦郎	●	●
15 小笠原壽男	○	○
16 関 善次郎	○	○
17 三浦 侃	○	○
18 松浦 博幸	○	○
19 大和田順一	○	○
20 高橋 光幸	○	○
21 米田 定男	●	●
22 北口 和男	○	○
23 工藤 直道	○	○

※○=賛成、●=反対
瀬川健則議長は採決には加わりません

●財産の取得に議決を求めるとについて
市道南北線整備事業用地（野駄第22地割164番ほか14筆、8749平方メートル）を2344万円で10人の地権者から取得しようとするものです。
問 地権者の皆さんから要望などはあったのか。
答 現地の田んぼの形状を2枚を1枚にしてほしいなどの要望が出ている。

請願2件を審査 発議案2件を可決

9月定例会では、請願2件を審査したほか、議員発議で意見書など2件を審議しました。

請願

●教育民生常任委員会審査
◎私学教育を充実・発展させるための請願（請願者II私学助成をすすめる岩手の会長・新妻二男）
過疎地域の私立高校に対する特別助成の増額を含め、私学教育をさらに充実すること求める内容
▼結果 採択
●産業建設常任委員会審査
◎北村地区市道久保田線の拡張工事に関する請願（請願者II大更・工藤巖）
市道久保田線（工藤五郎さん宅から松村富男さん宅付近までの道路）の拡張工事を求める内容
▼結果 継続審査（なお慎重な審査が必要）

議員発議

●私学助成の充実を求める意見書（提出者II教育民生常任委員長・田中榮司夫）
▼審議結果 全会一致で可決（意見書は衆議院議長や内閣総理大臣、県知事などに提出）
●八幡平市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例（提出者II議会改革調査特別委員長・古川津好）
詳しくは、7月の同委員会活動報告のとおり。
▼審議結果 全会一致で可決



9月21日に行われた現地調査